

平成 30 年 8 月市長定例記者会見 記録

平成 30 年 8 月 31 日(金)

午前 10 時～午前 10 時 25 分

発表案件

1. 平成 30 年度佐渡市一般会計補正予算（第 3 号）について

9 月定例市議会に佐渡市一般会計補正予算第 3 号を上程いたします。今回の一般会計の補正予算の規模でございますが、8 億 3 千 642 万 3 千円を追加し、予算の総額は 461 億 4 千 805 万 9 千円となります。

概要を申し上げます。1、保育所整備事業については、旧羽茂保育園の借地返還に伴う跡地整備工事などに 5 千 248 万 9 千円を計上いたします。2、戦略的観光誘客促進事業に係る債務負担行為の設定につきましては、来年度に実施する二次交通対策事業、通年観光対策事業、観光バス対策事業について、先行して今年度に広告・宣伝をするために必要な債務負担行為を設定するものです。3、病院事業会計費については、今年度の診療報酬改定等に伴い収益の減少が見込まれる相川病院に対し運転資金分を補助する経費に 5 千万円を計上するほか、医療機器の更新や施設の改修等が必要となった両津病院に対しまして購入・改修費用について出資する経費 2 千 119 万 6 千円を計上するものでございます。また、その他の経費については、人事異動等に伴う人件費の補正を計上するほか、6 月補正予算編成後の事由による緊急性等必要な経費について計上させていただくものとなります。

2. 第 3 回「佐渡民謡の祝祭」の開催について

佐渡民謡のお祭りイベント「佐渡民謡の祝祭」が、9 月 22 日の土曜日に今年も佐渡奉行所で開催されます。島内の 16 民謡団体による民謡披露のほか、特別出演としまして小木小学校民謡クラブ、真野中学校、羽茂高校郷土芸能部の出演も予定しております。また、ゲストとしまして佐渡おけさ名人位小林よしえさんや、先日行われました佐渡三大民謡全国大会優勝者の出演も予定しております。そのほか、民謡体験イベント「おけさトライアスロン」やトークイベント「佐渡民謡よもやま話」、おけさ笠の製作実演など盛りだくさんの内容となっております。もちろん、小さなお子様でも楽しめるように「手作りうちわコーナー」の設置、「バルーンリリース」の実施なども計画しておりますので、ぜひご家族連れでお越しいただければと思います。

なお、奉行所近隣駐車場は台数に限りがございますので、佐渡地域振興局裏の駐車場から相川支所近隣駐車場を経由する無料シャトルバスを当日用意させていただきますので、ぜひご利用いただければと思います。

3. 「支え合い地域づくりフォーラム」を開催します！

9 月 25 日の火曜日、午後 1 時 30 分から金井コミュニティセンターのホールにて、「支え合い地

域づくりフォーラム」を開催いたします。幸せに暮らせる高齢社会を築き上げていくためには、市民の誰もが住み慣れた地域で誇りをもって住み続けられ、人生を実り豊かに過ごし、活力を持ち続けられる地域社会の構築が必要でございます。今回、全国各地で地域づくりを推進しております公益財団法人さわやか福祉財団会長の堀田力氏から「みんなでつくろう 助け合いのまち」と題しましてご講演をいただきます。また、すでに助け合い、支え合いの取り組みがはじまっている島内の4つの団体から、その地域ならではの資源を活かした取り組みの紹介も行います。

これらの紹介などを参考にしまして、佐渡版地域包括ケアシステムの構築に向け、高齢者を含めましたすべての世代が、持てる力を出し合い、助け合い、支え合いのまちづくりを市民の皆さんと一緒に考えるフォーラムにしたいと考えております。多くの皆様のお越しをお待ちしております。

4. 「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」の次期開催地が、「みなとオアシス佐渡両津」に決定！

平成31年1月1日に、新潟港及び夷港、現在の両津港でございますが、開港150周年を迎えることから、その記念事業の一環として平成31年10月19日土曜日から20日日曜日に「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」の開催を計画しています。

この2日間開催となる「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」は、現在登録されている全国の「みなとオアシス」から20店舗以上が出店し、島内外から大勢の方が集う食のイベントとなります。また、会場のステージや両津港周辺の施設でも様々な催しも計画いたしますので、ぜひ多くの皆様からお越しいただきたいと思っております。

なお、このイベントの詳細につきましては、今後決定次第お知らせさせていただく予定になっておりますのでよろしくお願いいたします。

事前質問

なし

質疑応答

1. 平成30年度佐渡市一般会計補正予算（第3号）について

記者：

戦略的観光の関係ですが、観光バス、観光はタクシーもありますけど、そういったもの諸々含めてどのくらいの経済効果を考えてるんですか。

産業観光部長：

経済効果という形では数字のほうすみません、今持ち合わせてございません。基本的には商品の造成に対する支援を行うというところで通年観光化を図るところでございますし、あとバスの関係で申し上げますと島内の貸し切りバスの確保ができないという理由などから修学旅行

が実施されないというケースを避けるために、これにかかるバスの航送料、それから乗務員の運賃に対しまして支援をすることで旅行需要に応じていこうというような内容のものでございます。

記者：

どのくらい促進を見込んでるかっていうくらいは言えるかなと思うんですが。

産業観光部長：

目標ということになりますと、最初申し上げました通年観光対策事業では、見込台数が200台見込ということで、目標のほうは7,100人という目標を持っております。それから、観光バス対策事業、貸し切りバスのほうでございますが、これについては今年度の実績が54人、5月から6月の間の実績でございますが、これ以上のものと考えているところでございます。

記者：

54台？

産業観光部長：

54人です。台数で申し上げますと31台というところでございます。

2. 第3回「佐渡民謡の祝祭」の開催について

記者：

7月に発足した文化財団の最初の大きなイベントということでよろしいでしょうか。

市長：

文化財団として関わるイベントとしてはこれが最初のものになります。ただ、これも元々昨年までもやっていますが、民謡活性化実行委員会の主催で、それに対して佐渡市も文化財団も共催に入るというイメージでございます。文化財団にかなりお力を貸してもらう形になるとは思いません。

記者：

今後も文化財団のほうで大きなイベントは企画されているのでしょうか。

市長：

この7月に設立したばかりでございますので、この秋以降のこういう民謡の祝祭等については一緒になってやっていっていただいておりますが、今7月立ち上げから含めて基本的には来年度以降へ向けてどういうものを、どう独自のイベント等も含めて今、向こうで検討を始めたばかりでございますので、その辺は決まれば文化財団のほうから発表等もあるかとは思いますが。

3. 「支え合い地域づくりフォーラム」を開催します！

なし

4. 「みなとオアシスSea級グルメ全国大会」の次期開催地が、「みなとオアシス佐渡両津」に決定！

記者：

これ県内初なんでしょうということと、みなとオアシスっていうのは全国に何カ所あって、そのうち 20 店舗ってのは何地域が集まるんですか。

市長：

このみなとオアシスの全国大会そのものが今年で 11 回目でございます、新潟県としては初だと聞いております。全国のみなとオアシスの数は 121 オアシスという形になっておりまして、これは何店舗出でいただいてもいいんですけども、これまでの例でいきますと大体 20 から 30 の間の店舗数が平均して参加していただいているということでございます。

記者：

121 の何地域から来るとかっていうのはわからないわけですか。

市長：

今後の募集というか今後の申し込みになりますので現時点では・・・この間の紋別で 23 か 24 くらいだったと思います。